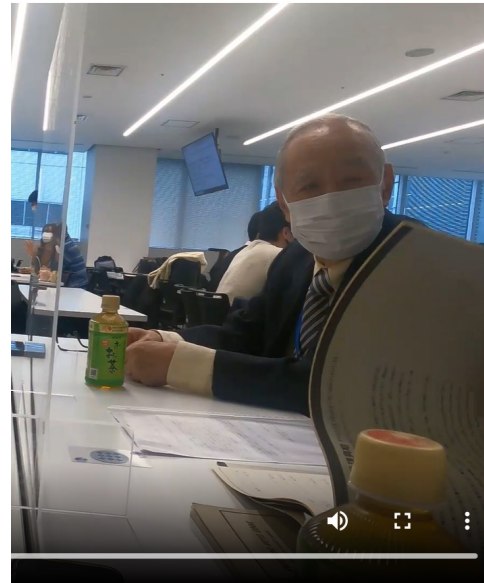




# 横浜の戦前 と戦後

9班

- 強制的に工場疎開をさせられていた
- 硫黄島では苦しい生活を強いられた  
(水がない、シャワーは一週間に一回など)



タグをクリック:指定位置にジャンプ  
タグを右クリック:マークを削除

- ? 02:18 料理を始めた理由
- 💡 04:01 マッカーサー劇場と国際劇場
- ? 04:07 レストランの見習い
- ? 04:20 なぜコックになりたいのか
- 💡 04:44 コックが必要ない時代がくる
- 💡 05:28 強制的に工場疎開をさせられていた
- ? 05:52 関東大震災後からずっと横浜にいた
- 💡 05:59 横浜が好き
- 💡 06:05 夏休みの1か月間ずっと横浜にいた
- 💡 06:43 電気屋
- 💡 07:01 飛行場の照明の仕事
- 💡 07:26 硫黄島に行った
- 💡 08:07 島での苦しい生活
- 💡 09:13 硫黄島での悲惨な経験
- ? 10:52 弾丸を記念に持って帰って怒られた
- 💡 11:56 神奈川大学が昭和三年に横浜学園として生まれた

- 話題：戦時中の時の遊び
- 焼夷弾の焼け跡に行って遊んだりしていた。
- 何も知らない子が不発弾のバネで遊ぶとして焼け死んでしまったこともあった。
- 他には、ベーゴマやめんこなどどこでも遊べる遊びが多かった。

## 2.Memo

ファイルを選択 ファイル未選択

### 保存&ダウンロード

タグをクリック:指定位置にジャンプ

タグを右クリック:マークを削除

💡 13:09 戦時中の横浜の上空写真

💡 13:41 鉄筋コンクリート以外の建物は全て焼けた

💡 15:04 山下公園はアメリカ軍に占領され、かまぼこハウスがいっぱい立ち並んでいた

💡 15:59 戦争孤児

💡 16:22 親が亡くなちゃって、家もない子供たちが路上で暮らしていた

💡 17:42 不発の焼夷弾の焼け跡でバネを押しちゃって亡くなってしまう子供がいた

💡 18:49 ビー玉、めんこ、ベーゴマ

1 2 - 2 4 m

- 戦時中の遊ぶ道具は使い捨てのものではなく、ビー玉やベーゴマなどの使い続けられるようなもので遊んでいた。
- 戦後は、映画や劇を楽しむ劇場が増えたが、アメリカ兵しかは入れない劇場などもあった。

💡 22:25 ビー玉を使った遊び 駄菓子屋さんでビー玉を売ってお金にする

💡 23:37 ベーゴマの先はコンクリートでとがらせてた

🏠 25:49 船の上に水上ホテルという安いホテルがあった 行く当てがない人が泊まったりする

💡 26:42 オデラン座 という映画館があった

💡 27:10 マッカーサー劇場が最初に厚木に来た アメリカ兵士しか入れなかった

💡 27:55 国際劇場は日本人も入れた 映画だけじゃなくて劇もやってた

💡 28:28 国際劇場には美空ひばりなどが来てた

💡 27:19 ニューグランドホテルは戦後米軍の司令部として使われてた



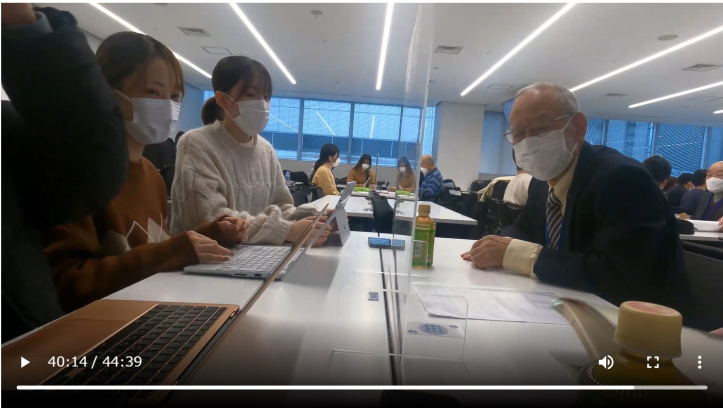


・終戦の時に放送された玉音放送を、当時子供だった2人はこの放送が何なのか理解できなかった

・横浜駅西口は当時砂利置き場だった

・横浜の復興はほかの場所に比べて早かった

1.Movie



発見

感動

納得

その他

2.Memo

ファイルの選択 ファイルが選...れていません

保存&ダウンロード

タグをクリック:指定位置にジャンプ

タグを右クリック:マークを削除

83:13

当時子供だった二人は玉音放送の内容と意味を理解できていなかった

83:39

大人が跪いている様子が不思議だった

85:04

空襲も何かわからずに、空を見ていた

85:37

横浜駅西口は当時砂利置き場だった

87:16

横浜は復興が早かった

87:21

プールなどのまともなところで泳いだことがなかった

87:43

当時コンテナがなかったので、麻袋に入れて物を運んでいた

89:27

横浜はもともと自然豊かな場所だった

38分18秒～53秒

気づいたこと

- 過酷な生活を「貴重な経験」と言っていた
- 戦争中は遊びにも戦争色が滲み出ていて、子どもへの軍事教育の圧がすごかったのだなと思いました。
- 横浜は戦後すぐに復興し、栄えていった